

俳句コンクール

高校生の部

大賞

ゆれている自分の心と猫じゃらし

大野 颯太 3年生

佳作

秋の風行く道すべて先にあり

濱川 瑛太 3年生

十五夜の月に波うつ瓦屋根

乾 莉彩子 2年生

木漏れ日がここに落ちれば私の勝ち

岩切 真子 2年生

風鈴の音につられて空を見る

山口 愛子 1年生

散歩道虹のはじまり追いかけて

永田 知世 1年生

畑から地元の愛の赤りんご

須賀 ひなた 2年生

優秀賞

冬になり近づく猫と僕の距離

豊山 凜奈 2年生

入選

大声と張りつく服と夏の空

林美月 3年生

母の日にふと見て気づく母の小さき

竹内蒼真 2年生

西日射し送ったあなたの影を踏む

中川睦也 3年生

少しだけ目を引く口紅サングラス

森葵衣 2年生

爽風に黒髪の君まぶしくて

萩原陽依 3年生

風鈴が静かに響く二十四時

板谷具実 1年生

夏祭りビー玉越しに映る君

松長優霸 3年生

青春はまるで羽ばたく瑠璃鶏

森香奈美 1年生

グローブも帽子も投げて夏の風

田中康奨 3年生

夏祭り光り輝く人の波

川遼瑠生 1年生

青嵐一致団結足そろえ

西原明歩 3年生

木漏れ日に傾け飲んだラムネ瓶

中雅美 1年生

天の川渡ればそこに待ち人が

森川想音 3年生

少しずつ近づいてくる子猫ミケ

池本凜 1年生

夏みかん冬と比べてあまずっぱ

磯原煌雅 2年生

夏風邪に焦る身よそに過ぎる時

古谷昂平 1年生

ヒマワリや咲いても焦けてもありのまま

林真翔 2年生

蟬時雨私とあなたと午後三時

松尾咲希 1年生

夕立ち後地面の湯気が立ちのぼる

若宮史織 2年生

初秋や次にバトンをつないでく

村島瑠夏 1年生

糸くずと思えばほろぼる衣替え

西川千優 2年生

夕立ちを見て大慌てペランダへ

太田奈々夏 1年生

朝七時差し込む光とアイスティー

西童作 2年生

向日葵の畑に落ちた流れ星

平山璃々香 1年生

咲いている浴衣の模様で伝えたい

清水陽太 2年生

名月やコーンスープの湯気昇る

南遥瑠 1年生

浴衣着て土手に集まる午後八時

高木周祐 2年生

打水や長い二本の白い道

愛川來海 2年生

蝉よりも早く起きて焼く卵焼き

片浦健大 2年生

みんな千葉わたしは夏風邪ひとり部屋

中尾優花 3年生

俺無敵たまねぎ切るも涙出ず

高橋咲希 2年生

特別審査員賞

夏祭り歩幅合わせる胸の内

新谷 龍太 1年生